津田白印「慈悲の心」

~孤児救済と女子教育~

講師 岡山龍谷高等学校 校長

津田 美津子 氏

日 時 7月15日(水)

10:00~11:30

会場水島公民館大ホール

申込み 不要

※水島中学校区人権学習推進委員·事務局員と 水島公民館グループの方は受付をお願いします。





僧侶・社会事業家・画家。笠岡の浄心寺住職の次男として生まれる。本名は明導だが、白印または白導人として知られる。南画を学び、優れた花鳥図や山水画を多数残した。笠岡市古城山公園には白印が書いた「一如」の碑が立っている。

明治33年(1900)1月、富岡の本林寺内に「甘露育児院」をつくり、孤児を救済・教育した。後に孤児が増えて手狭になったため、育児院を笠岡の浄心寺へ移転する(大正13年(1924)に閉鎖)。また、学校に行きにくい女子の教育を充実するため、大正12年(1923)私立淳和女学校(現:岡山龍谷高等学校)を創立。白印は自分で描いた書画を売って運営資金を集めた。

[主催・問い合わせ先]

水島公民館 : ☎ 086-444-2541

火曜日~土曜日 9:00~21:00

日曜日・祝日 9:00~17:15



はあとくん

